

TAKASU

みんな笑顔で あったかす
広報たかす

2015年
12月号
No.771

[特集] 姉妹都市提携20周年 ゴールドコースト市



ALTローソンさんと「Let's Start English!」
(11月11日、鷹栖小学校6年1組)

姉妹都市提携20周年 ゴールドコースト市

記念式典 友好を再確認



▲再確認書に署名し握手を交わすトム・テイト市長（左）と谷町長（池田英臣氏提供）
※式典の動画を鷹栖町フェイスブックでご覧いただけます

姉妹都市提携が今年で20周年の節目を迎えたことを記念し、鷹栖町から谷寿男町長と新田健一町議会議長がオーストラリアのゴールドコースト市を公式訪問。11月4日には現地でもトム・テイト市長らに迎えられ、

20周年を祝う記念式典に出席し、町と同市の姉妹提携を今後も継続させる再確認書を取り交わしました。町は当初、ゴールドコースト市に隣接していたアルバート・シャイアーと友好交流を重ねてきましたが、

両市が合併して新ゴールドコースト市が誕生したことを契機に、1995年に姉妹都市提携を結びました。以来、ゴールドコースト市民から公募したALT（外国語指導助手、かつては国際交流アシスタント（AIR））の町嘱託職員としての採用や、中高生で組織する友好訪問団の派遣など、現在に至るまで活発な交流を続けてきました。

式典には、鷹栖町国際交流協会「鷹の翼」主催の訪問団（11月3日～5日まで滞在）に参加した町民13人も列席して見守る中、谷町長とトム・テイト市長らが姉妹都市提携の再確認書に署名。トム・テイト市長が「次の20年も素晴らしい協力と友情を築き続けることを楽しみにしています」とあいさつすると、谷町長は、これまで同市に派遣した中

高校生が延べ273人に達したことに触れ「貴重な体験が子どもたちの夢や自信につながっています」と感謝の意を伝えました。

また、訪問団の参加者は、町との友好の証しとして同市内に設けられた自然公園「TAKASU GARDENS」などを視察し、観光都市として栄える同市の自然や文化に触れました。（左写真）



目次 CONTENTS



2

特集
姉妹都市提携20周年
ゴールドコースト市

6

地方創生総合戦略を策定しました

8

注目の人特別編
たかすっ子が活躍！

10

今月の話題
子育て応援コラム

12

ローソンさんのコラム
町長コラム

13

今月のお知らせ
はびねすはっぴー通信
すくすくアイドル
人の動き
それいけ！あったかすくん
いきいきわいわいカレンダー

18

フォトギャラリー
学芸会・おゆうぎ会

ゴールドコースト市って？

オーストラリア北東部のクイーンズランド州に位置し、人口約53万人、面積は約1400平方km（鷹栖町の約10倍）。42kmにわたる美しい海岸や世界有数のテーマパークを有し、毎年300万人以上の観光客が訪れるオーストラリアの代表観光都市です。

気候は1年間を通して温暖で、冬期間でも気温は15度前後と、沖縄県と同じ程度といわれています。

日本では鷹栖町のほか、神奈川県が同市と友好提携を結んでいます。



▶海岸沿いに高層ホテルなどが建ち並びゴールドコースト市の街並み



姉妹都市交流の歴史

外国文化に触れることで町民の国際理解を深めることを目的に、1989年から町として国際交流事業の検討を重ね、1991年にアルバート・シャイヤーとの友好交流がスタート。同年度から開始された、国際交流アシスタント（現ALET）招致事業や中学生（現在は中高生）友好訪問団派遣事業は、現在まで続いています。

1995年にはアルバート・シャイヤーが隣接するゴールドコースト市と対等合併し新ゴールドコースト市が誕生。両都市関係を姉妹都市に格上げすることとなり、同年11月の調印式で正式に姉妹都市としての提携が始まりました。

2005年には提携10周年を記念して互いに首長が公式訪問を行い、今年同様に友好交流の再確認を行っています。

夢と自信を手にするゴールドコースト体験

— 273人の中高生が参加 友好訪問団派遣事業 —

町内の学生を対象に、ホームステイによる生活体験などを通じて国際理解を深めることを目的に実施している、ゴールドコースト市への「友好訪問団派遣事業」。これまで計24回派遣され、273人の中高生が現地地しか味わうことのできない貴重な体験をしています。

現地での体験を「景色や食事など日本との違いを肌で感じて新鮮でした。ホストファミリーも親切で、コミュニケーションをとることがとても楽しかったです」と振り返ります。

現在、旭川藤女子高等学校のUL（Undersea Learning）コースに通う高校1年生、木口菜々香さんもそのうちの1人。鷹栖中学校2年生の時に「海外に興味があり、頑張つて勉強した英語がどのくらい通用するか知りたくて」と、訪問団に参加しました。



▶「様々な体験が楽しかったし、英語も聞きとれるようになりました」とゴールドコースト訪問を振り返る木口さん

丹音さんと大石聖綺さんも通っていて「周りも頑張っているから、お互いに高め合つことができている」と木口さん。ニュージールランドへの3カ月間の留学を間近に控え「いっぱい不安もあるけど、ホストファミリーとの生活や現地の学校での授業を通して英語力を磨きたい」と意気込んでいます。



▶一番の思い出というホストファミリーとの写真。「本当に楽しかったです」と話した木口さん

友好の懸け橋 ALT (外国語指導助手)

— 外国語授業支援など広く町民と交流 —

ゴールドコースト市民から一般公募により選考された青年1人を、町の嘱託職員として採用する事業。平成3年9月に初代AIRとしてグレッグ・キャンベルさんが着任して以降、呼び名がALTへと変わった現在まで、延べ18人が鷹栖町を訪れ、友好交流の懸け橋として大切な役割を果たしてきました。

着任期間中は、町内の学校での外国語授業支援や園



▲絵の描かれたカードを見て単語を発音したり、ゲームを交えたりと、現ALTローソンさんの授業に子どもたちは夢中

▶初代グレッグさんから続く毎月の広報コラム。右は記念すべき第1回記事(二部を抜粋しています)

クワ・タイム

G'day Mate

鷹栖町のみなさん今日は、私の名前はグレッグ・キャンベルです。アルバイト・シイアーから派遣されて、鷹栖町で国際交流アシスタントとして働いています。

グレッグ・キャンベル

鷹栖町で多くは、私の血を引いて、主義様を基盤として、鷹栖町で国際交流アシスタントとして働いています。

特徴を形づくるとして、鷹栖町で国際交流アシスタントとして働いています。



▲鷹の翼主催のイベントではオーストラリアの文化を紹介

児との交流を行うほか、姉妹都市間の円滑なコミュニケーションをサポートしたり、日常生活でも各種イベントに積極的に参加するなどして、町民の国際理解の推進のために日々活躍してくれています。

彼らの熱心な活動のおかげで、子どもたちをはじめ町民が外国文化を身近に学ぶ機会を得て、広く世界へと目を向ける感性を養うことにつながっています。

あの人は今？ 歴代ALT (AIR) が元気に近況報告

- 1 鷹栖町での思い出
- 2 現在の生活



第3代
カリー・デイ (旧姓サンブソン) さん (左)
任期：平成5年8月～6年6月

1 当時はメロディーホールが完成した時期で、英語での紹介文を作成させてもらえたことは名誉なことでした。冬はとても寒く、1年のうち6カ月もの間、見渡す限り白い世界だったのを覚えています。私の一番の思い出は、鷹栖の人々そして皆さんとの交流です。現在副町長の八尾谷さんは当時の私にとってお父さん代わりでした。私を家族の一員のように優しくしてくださった八尾谷さんのご家族にも感謝の気持ちでいっぱいです。

他にも、新田さん、山口さん、堀ちゃん、今は町長の谷さんにもたくさん支えてもらいました。いつもランチを一緒にとってくれた女子職員の皆さん、先生方、お出かけに連れ出してくれた皆さん、夕飯に招いて下さった皆さん、私の経験をかけがえのないものにして下さりありがとうございました。

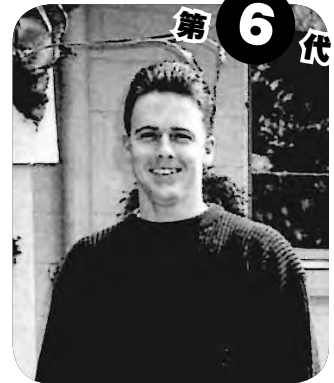


▲ご家族との1枚。息子のフレッチャーくんは12歳、娘のケイトリンさんは9歳。

2 帰国後は、トリニティー・ルーゼランカレッジで日本語教師となり、ここでの勤務は20年になります。これまで7つの学生訪問団を引率して鷹栖町を訪れ、鷹栖町からの学生も私の学校で何度も受け入れていきます。数年おきに鷹栖町へ行き、お世話になった方々と会う機会に恵まれたこと、また町が発展していく様子を実際に見られたのも嬉しかったです。

現在は、結婚し二人の子どもに恵まれ、趣味のアウトドアを満喫しています。家族で魚釣りや水泳、旅行を楽しみ、子どもたちはヴァイオリン、サッカーにダンスを習っています。もう何年も経ちますが、夫のジェイソンも引率者として何度か鷹栖を訪れたことがあるので、夫婦ともに子どもたちを連れて鷹栖町に遊びに行く日が来ることを、とても楽しみにしています。

A1. 必要です。使用する顔写真は、直近6カ月以内に撮影した、正面、無帽、無背景のものに限られます。スマートフォンで撮影してWEB申請をすることもできます。



第6代
ダリン・ノーゲイトさん
任期：平成8年8月～9年6月

1 一番印象に残っているのは、11カ月間、家族のように私を受け入れてくれた鷹栖町の優しい人々です。当時を振り返ると、お家に招いて下さった皆さん、町内の子どもたち、そして日本語もあまり上手ではない不慣れな私と仲良くしてくれて、一生の思い出をくれた役場の仲間のことを思い出します。

2 バノラ・ポイント（ニューサウ

スウェールズ北部）で消防士をしています。相変わらずスポーツが好きで、自分でもオーストラリアのフットボールやテニスをしながら、子どもたちのスポーツや行事などでも忙しくしています。



▲子どもはブルックさん（19才）、チャーリーくん（15才）、イザベラさん（8才）、グレースさん（6才）、一番下のルーカスくん（もうすぐ2才）。チャーリーくんは柔道を習っていて、緑帯から青帯へ挑戦中。



第15代
ダニエル・イガラシさん
任期：平成21年2月～23年3月

1 一番の思い出は、町内の様々な行事に参加し町民の方たちと関わりが持てたこと。英語やオーストラリアのことを教えるなど、子どもたちとの交流もすごく楽しかったです。

2 帰国後はナレン州立高校で日本語を教えています。夫と3才のミサ、3カ月のサヤと家族が増えました。鷹栖町の皆さんにまた会える日を楽しみにしています。



第14代
セーラ・ヘイズ（旧姓ブランデル）さん
任期：平成19年2月～20年10月

1 鷹栖町での思い出として大きく残るのはやはり雪の多さで、パウダースノーはすごく楽しんだし、ゴールドコーストでは決して見られないので雪が恋しいです！

2 帰国後は小学校で日本語を教え、昨年の11月からはゴールドコースト市役所の国際交流担当者としても働いています。姉妹都市間の交

流を発展させていく今の仕事はとてもやりがいがあり、鷹栖町から来る中高生にも会えましたし、また先日迎えた町長、議長、共にいらした町民の皆さんをお迎えできたこともすごく嬉しかったです。

プライベートでは、結婚し現在は夫のリッチーと2匹の犬とブリ



第17代
エリザベス・ウォールさん
任期：平成25年4月～26年3月

1 学校に到着すると必ず皆が笑顔であいさつしてくれましたこと、3位入賞を果たしたジヨギングフェスティバル、全くチームに貢献できなかったソフトボール、給食がカレーだった日のワクワク感、田んぼが緑から黄金に、そして真っ白な雪がどんどん高くなる様子。ど

れも心に強く残っています。

2 帰国後は、オーストラリアに移住を希望する人々のビザの取得をお手伝いする仕事をしています。難しい仕事ですが、とてもやりがいがあります。そして、プライベートでは彼のライアンと結婚し来年の6月に結婚することになりました。今は、それに向けてワクワクしています。



▶お母さん、妹さんとピッチで（左がエリザベスさん）

地方創生

新たな「たかす」の創造に向けて

鷹栖町人口ビジョンの概要

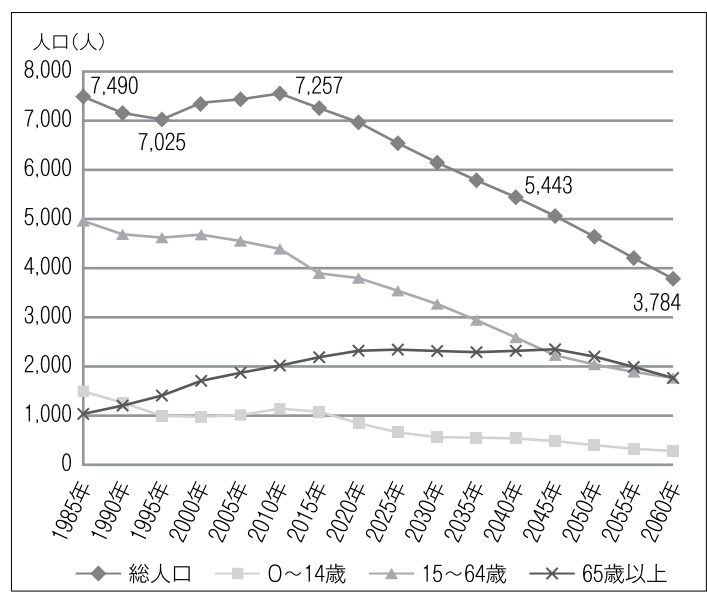
全国的な少子高齢化による人口減少が急速に進む中、自治体における創意思工夫による活性化『地方創生』の取り組みが注目されています。

地方創生においては、各自治体で将来人口を推計する「人口ビジョン」、重点的に推進する事業・施策を示した「総合戦略」の策定が必要となっています。

鷹栖町では、地域住民の代表者をはじめ、大学や金融機関、旅行会社等を含めた策定委員会を立ち上げ、ご意見・ご提案をいただきながら、人口ビジョン及び総合戦略を10月末に策定しました。



【図1】鷹栖町における人口の推移と将来推計

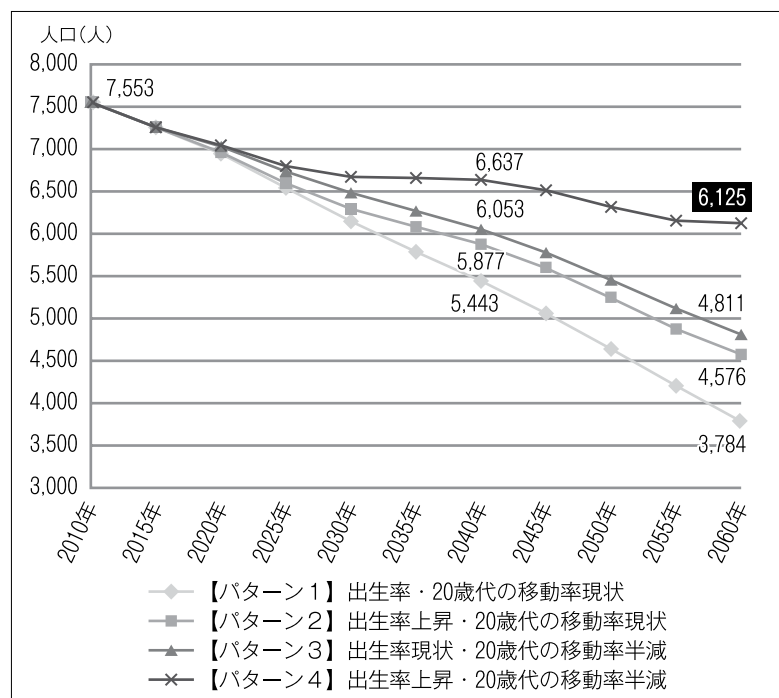


※住民基本台帳から作成。2015年以降は、出生率及び人口移動が現状のまま推移した場合の推計値。

◆人口の推移と将来推計
鷹栖町の人口は、農家戸数の減少等により、1985年以降、減少傾向にあります。1991年から宅地造成が続いた影響で増加しています。

転じ、2010年には7553人に達していますが、再び減少。2040年の総人口は5443人、2060年の総人口は3784人になる推計値となっています。

【図2】パターン別による人口の将来推計



◆パターン別の将来推計
図1で示した人口の将来推計は、出生率や人口移動率などが近年の状況のまま推移すると仮定したものです。

町の人口減少の要因としては、「出生率の低さ」と「20歳代の転出が多い」とがあげられます。

そこで、出生率の上昇と20歳代の移動率の半減により、人口減少がどの程度まで抑えられるかを推計したものが図2となります。

町としては、図2における《パターン4》の推計値である2060年の6125人に少しでも近づけるよう、施策・事業の展開を進めます。

鷹栖町のまち・ひと・しごと 創生総合戦略の概要

◆4つの基本目標

鷹栖町のまちづくりは、平成22年度からスタートした「鷹栖町第7次総合振興計画」を指針として進められています。

総合戦略においても、総合振興計画の考えを軸として策定しており、4つの基本目標は総合計画と同様とされています。

◆重点施策「Plan9」

前述で示した基本目標の達成に向けた重点施策として、9つの項目を設定しました。総合振興計画で定められている事業・施策の中で、総合戦略推進のために必要と思われるもの、また総合戦略策定会議等で提言された内容を組み込んでいきます。

鷹栖町総合戦略の基本目標

しごとの創生

活力あふれるものづくり

ひとの創生

いきいきとした
生涯元気なひとづくり

移住定住の促進

快適で生活しやすい
くらしづくり

まちの創生

人々がふれあう
地域づくりとまちづくり

農業の新たな可能性

- ◆ 担い手の育成・確保
- ◆ 新規作物の調査研究
- ◆ 食の魅力のPR
- ◆ 地域ブランド化の推進



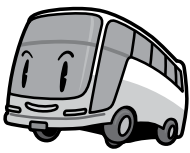
地域経済に活力を

- ◆ 商工業者の販路拡大
- ◆ 利点を生かした企業誘致
- ◆ 町内での雇用の創出



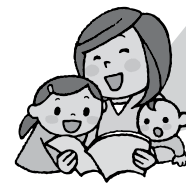
地域資源の新たな展開

- ◆ 新たな観光資源の発掘
- ◆ 冬季体験事業・グリーンツーリズムの実施
- ◆ 地場産品の振興



地域の子どもを育む

- ◆ 子育て情報の発信強化
- ◆ 保育環境のさらなる充実
- ◆ 放課後児童クラブの運営継続



みんなで目指す生涯元気

- ◆ 「お互い様づくり行動計画」の推進
- ◆ 地域サロンの拡充
- ◆ 障がい者雇用の推進



豊かな未来へ学校づくり

- ◆ 特色ある学校づくり
- ◆ 町内企業等との連携による校外学習の推進
- ◆ 国内外交流の継続実施



たかすてきな暮らしのススメ

- ◆ 空き家・空き地バンクの整備・拡充
- ◆ ライフステージに応じた鷹栖町版CCRCの検討



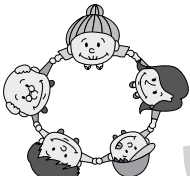
暮らしの安心小さな拠点

- ◆ 公共施設の計画的な整備
- ◆ 防災機能の強化推進
- ◆ 新たな交通体系の確立
- ◆ ごみ減量化等の推進



手と手をつなぐまちづくり

- ◆ 町の情報発信ツール強化
- ◆ 地域コミュニティの維持
- ◆ ふるさと納税等による町外応援者の獲得



柔道の全国大会で第3位

渡邊天海さんに優秀選手賞

8月30日に山梨県で開催された「第12回全国小学生学年別柔道大会」(全日本柔道連盟主催)に出場して第3位に輝いた渡邊天海さん(北野小5年)に、スポーツで輝かしい成績を収めた選手に町教育委員会が授与する「鷹栖町優秀選手賞」が贈られました。

全道大会をオール1本勝ちで制し、全国大会へと勝ち進んだ渡邊さん。(広報たかす9月号で紹介しています)

全国大会では、各都道府県を代表して出場した強豪選手が居並ぶ中、1、2回戦を得意の大内刈りで1本を奪って通過すると、3回戦は相手に先行される展開も大外刈りで逆転勝ち。続く4回戦は寝技で制し、準決勝に進出します。準決勝は東京都の代表選手との対戦でしたが、払い腰で1本を奪われ惜しくも敗れてしまいました。

渡邊さんは初の全国大会の印象を「体が大きい選手がたくさんいて、上から力で押し込まれるように感じました。でも自分の柔道をやっていけば勝てるということも

わかりました」と話します。「来年は全国優勝を目指したい。そのために、大きい相手も倒せるように背負い投げを強化して、大技をかけるための足技も大切にしたい」と、次の目標を見据えて日々の稽古に励んでいます。

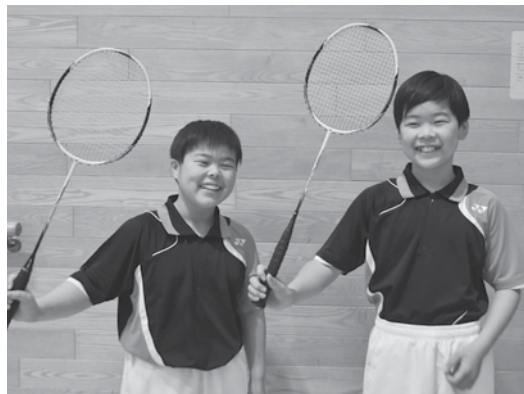
「足技の練習ではあざがいっぱいできちゃうんです」とはにかむ優しい笑顔が印象的な渡邊さんですが、いざ試合が始まれば「自分から積極的に技をかけて攻めていくタイプ」。12月には立て続けに行われる全道と全国の強化合宿へも参加し、更なる高みを目指して技に磨きをかけます。



▶11月4日に北野小学校で、宝田教育長から記念の盾が贈られました

鷹栖北野バドミントン少年団

谷川遥紀くん、佐野崇人くん全国へ



▲「初戦から最高のプレーをして1回戦を突破することが目標」と意気込む谷川くん(右)と佐野くん(左)

ることが目標だったので狙いどおり」と、北海道大会を振り返る2人。終盤までもつれる厳しい試合となった2回戦を競り勝って進んだ準決勝では、旭川市のペアに惜敗し、全国大会への最後の切符をかけた3位決定戦にまわることに。勝てば全国という重圧がかかるなか、「いつもよりミスが少なくてよかった」と、プレッシャーをはねのけ、危なげなく勝利を収めました。

12月23日から福岡県北九州市で開催される「第24回全国小学生バドミントン選手権大会」(公益財団法人日本バドミントン協会・日本小学生バドミントン連盟主催)の男子ダブルス5年生以下の部に、鷹栖北野バドミントン少年団から谷川遥紀くん、佐野崇人くん(ともに鷹栖小5年)の2人が出場します。

8月29日30日に苫小牧市で行われた「第34回北海道小学生バドミントン大会」で3位となり、見事全国大会の出場権を獲得しました。「3位以内に入って全国に出場す

ともに小学3年生からバドミントンを始め、当初からペアを組んできた2人。初めてとなる全国大会に向けて「強い相手からしっかりと点数をとれるように、スマッシュ練習に力を入れています(谷川くん)」「どっちが打つとか声かけをしっかりとってミスが少なくなりたい(佐野くん)」と、練習に励む2人の飛躍に期待です。



応募1万4666点の新聞コンクール

栃谷天寧さんが特別賞を受賞

道内の小学生が取材し、記事を書いてまとめた新聞のコンクール「第21回どうしん私とぼくの小学生新聞グランプリ」(北海道新聞など主催)で、栃谷天寧さん(鷹栖小6年)が特別賞の「TVhテレビ北海道賞」に輝きました。特別賞は、各学年1人ずつ選ばれる「まなぶ人大賞」に次ぐ賞で、全体から10点選ばれました。

「鷹栖トマトジュース新聞」と題した栃谷さんの作品。自身も好きで「健康なまちづくりを進めるために作ったと知り調べてみたくなった」という「オオカミの桃」を題材に選びました。生産している(株)鷹栖町農業振興公社に自ら取材を申し込み、工場で製造工程を学び、担当者にもインタビュー。さらに「どれだけ大変か自分でも作ってみよう」と、自宅と同じようにトマトジュースを試作。工場での工程と比較できるようにそれぞれ写真をふんだんに使用して、わかりやすく新聞にまとめました。

構想から取材、記事を書いて紙面にまとめるまで、夏休みいっぱいかけて自身のアイデアで取り組

み、「色使いや記事の組み合わせなど、どうしたら見やすくなるか家族にも相談しながら工夫しました。写真も何度もサイズを調整しました」と振り返ります。

1年生の時から毎年応募を重ねた経験も生かし、「ちよつと自信があった」という見事な出来栄に仕上げた栃谷さん。自身初となる特別賞受賞に「鷹栖町のことを広めることができ嬉しい」と、笑顔で話していました。



▶受賞作品を手に笑顔の栃谷さん。陸上競技にも熱心に取り組み、12月には大阪府で開催される「第18回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会」に、道予選を勝ち抜いた北海道代表の一員として出場します。*栃谷さんの作品は、町ホームページの更

兄妹そろって写真展で入賞

岡田亮斗くんが金賞 レイラさんが銅賞

「第41回北海道高齢者生き生き写真展」(道老人クラブ連合会、北海道新聞社主催)の小学生の部で、岡田亮斗くん(鷹栖小5年)が最高賞の金賞を、レイラさん(鷹栖小2年)が銅賞を受賞し、兄妹そろって入賞という快挙を達成しました。

同写真展で何度も入賞歴がある祖父の岡田勲さん、千鶴さんご夫妻(13線16号)の影響でカメラに興味を持ったという2人。入賞した作品も、ともに祖父母を被写体に撮影しました。亮斗くんは1年生の時から5年連続の入賞で、金賞は2度目。レイラさんは初出品で初受賞です。

審査委員から「シンプルな画面構成と色彩にまとまり、造形的に美しい」と評された亮斗くんの1枚は、雪が積もった丸山調整池で、赤と青の傘をさして歩く勲さんと千鶴さんを写したものの。月に1、2回程度、祖父母と撮影に出かけるそうで「一緒に撮影に行くのは楽しみ。人物を撮ることが多く、受賞作は色もきれいにうまく撮れた自信作」と話します。

た自信作」と話します。

レイラさんは、家で猫とたわむれる千鶴さんを画面いっぱいに表示し、「猫を写すのが好きで、賞をとれて嬉しい」と喜びの表情。

野球少年団に所属する亮斗くんは「プロ野球の写真も撮ってみたい」とも。2人の受賞作品は、勲さん、千鶴さんの作品とともに、サンホールはびねすで1月上旬まで展示されています。



▶受賞作品を手にする亮斗くん(左)とレイラさん(右)。旭川市在住のいとこも同時に銀賞を受賞していて、「来年も負けたくない」と切磋琢磨しています。

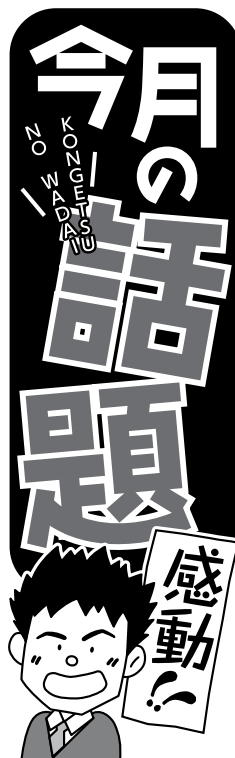
詳しい内容を鷹栖町フェイスブック「まちのトピックス」で紹介しています。

検索

鷹栖町 あったかす
フェイスブック



QRコード



11.8 安心して暮らせるまちづくりを

～20周年を迎えた福祉委員会が記念事業～

高齢者や障がいのある方が地域で安心して暮らせるように見守り活動などを行ってきた町福祉委員会が、発足から20周年を迎え、記念式典を開催しました。

式典では水上辰夫会長が「住民一人一人がまちづくりに関わる事ができる地域をつくりましょう」とあいさつ。その後、福祉委員としての長年の功績をたた



え、3人に特別表彰が贈られました。（上段写真）

続いて行われた記念事業「つどう つながる つくりだす 地域福祉担い手のつどい」には、福祉委員や福祉関係者ら約80人が参加。日頃地域で福祉活動に取り組む5団体が活動内容を発表するなど、今後の地域福祉のあり方について意見を交わしました。

11.24 鷹栖産 鷹栖町産品 首都圏などで好評

10月から11月にかけて、東京都三鷹市（写真）をはじめ、栃木県など道外4カ所のイベントでトマトジュースなど町特産品が販売され、いずれも好評を博しました。



11.24 IZATAKA 迫力のダンス披露

2年ぶり5回目となる発表会をメロディーホールで開催。次々と繰り広げられるステージパフォーマンスに、訪れた大勢の来場者が魅了されました。



11.29 昔の農機具で脱穀体験 北野小の総合学習

5年生51人があさひかわ農協北野支所青年部の協力で、昭和20年代頃まで一般に普及していた「足踏み脱穀機」を使用して、稲から籾を外す作業を行いました。



11.1 町民が主役の音楽祭 30組がステージに

企画委員会が主催する「たかすてき音楽祭」が開催され、過去7回で最多となる出演者が、ピアノやヴァイオリンなどの楽器演奏、合唱を披露しました。



11.3 児童20人が合宿生活 調理にもチャレンジ

「わくわくチャレンジ合宿（町教委主催）」が実施され、参加者は3泊4日間、北斗地区住民センターに宿泊まりしながら通学し、調理などを体験しました。



11.11 理科好きになって 旭工高教諭が実験指導

鷹栖小学校6年生42人が「土地のつくり方と変化」について実験を通して学びを深めました。専門性の高い高校教諭が理科の指導を行うのは町内で初の試み。



親子で楽しく運動能力向上トレーニングを体験 町内の小学校でも初めて実施

脳や体幹を刺激して運動能力や身体感覚を高める「コオーディネーショントレーニング」の親子体験会（町教委主催）が総合体育館で開催されました。

参加した親子25組は、音に合わせて体を「く」や「S」の字の形に動かしたり、リズムに乗って飛び跳ねて肘と膝をついたりするなど、10種類以上の運動メニューを体験。3時間に及ぶ体験会に子どもらは疲れも見せず、笑顔で体を動かしていました。（上段写真）



ニングを体験。（下段写真）目を輝かせて取り組む児童に、指導したNPO法人JACOT公認講師は「上手にできたかを人と比べることは意味のないこと。『どうしたらできるかな』と考えて体を探っている状態が脳に刺激が入っている時なので、できなくても友達と仲良く楽しむことが大切だよ」と強調しました。



また、翌日には鷹栖小学校と北野小学校の4年生79人が体育の授業で同トレー

ニングを体験。（所属する）ミニバスケットボールの活動にも生かしたい」と嬉しそうに話していました。

子育て応援! コラム 第7回

「コオーディネーションは子育てサプリ」

NPO法人JACOT 副理事長 菅野 美津枝



「ただいま～」元気のいい声の家じゅうに響きわたりました。いたずら坊主のご帰還です。今日は、小学4年生の三男が「生まれることの神秘さ」を学校で初めて学ぶ日です。誕生のメカニズムを知った我が子がどんな反応を示すのか興味津々で待ち構えていると、なんと開口一番「ママ、僕あの時ね、あんなに頑張らなければ良かったあ～」と、全身で大きなため息をつきながら言うのです。

「生れて来なければ良かった」とあからさまに言わないまでも、10歳で、すでに自分の人生を後悔している？…私は、その言葉にうろたえました。「ところで、あの時っていつのこと？」と動揺を隠しつつ聞いてみました。

すると「ほら、僕がパパからママの所へ頑張って！頑張って！行った時だよ」。まるで「ママは覚えてないの？」と言わんばかりです。そのままだあどけない様子や言葉に救われ「そうかあ、やっぱり3月生まれで人一倍小さかったから、これまで大変な人生だったね。生まれる前からずっと頑張りがつて来てすごい！！」となんとかジョークで返せました。すると我が意を得たりとばかりに、少し晴れやかな顔つきになりました。その時、それまでの大変さを、重いランドセルと共にそこで少し下ろしてくれたような気がしました。

「あんなに頑張らなければ良かった」という言葉に、早生まれの子が、ずっと背伸びしながら頑張っていたのは、同級生と肩を並べて歩むことを望み、早く追いつけ追い越せとばかり期待する私に、それは彼自身の望みではないけ

れど、親の望みを叶えたい息子として、努力していたのだと思いました。ごめんなさい。

「勝ち組・負け組」という言葉が流行った時代がありました。好きな言葉ではないですが、あえてその言葉を借りれば、奇跡のような数の中から私たちのもとに辿りつき、生まれてきてくれたすべての子が、すでに圧倒的な「勝ち組」なのではないでしょうか。

日々の子育てで何か心配なことがあった時には、答えは何かとあちこちあれこれ探すより、週に1回でもCOT(コオーディネーショントレーニング) タイムをつくり、5分～10分、親子で楽しく身体と心を動かしてみれば、世界でたった一つの正解は、子ども自身が持っていることに気づいて頂けると思います。

また、普段の何気ない日常の中で我が子なりの頑張りを誇らしく、愛おしく思う気持ちを持続させるために、我が子や自分を見つめ、「学び続ける知性」が必要かもしれません。

早いか遅いか、上手いか下手か、勝つか負けるかといった競争原理に一喜一憂しながら“子育て”するのではなく、子どもが自らの可能性を拓ける“子育て”の場を子育て仲間や地域の方々・行政と力をあわせ創り出すアグレッシブな行動もこれからの時代に大切です。COTにはそのための知的なエッセンスがいっぱい詰まっています。

いつか皆さんの子育てが、我が子から「Good job!」って言ってもらえたら素敵ですね。

KANGAROO MONTHLY

鷹栖町に来たカンガルー日記




G'day! 皆さんこんにちは、鷹栖カンガルーことローソンです。

もう12月ですね。去年はどう冬の準備をしてよいか分からなかったけど、今年は大丈夫そうです。

先月、週末にかけ東京に行く機会がありました。偶然にも一緒に働いたことのある友人2人と2年ぶりの再会もでき本当に嬉しかったです。(写真)

「寒い!寒い!」と言っていました、北海道に比べると全然寒くなかったです。2人ともスノーボードが大好きで、年明けには遊びに来る予定です。



12月はイベントがたくさんですね。僕も町内の小学生が対象の「鷹の翼のクリスマス会」を手伝います。去年は、オーストラリアのサンタがどうやって来るか話をしたり、ゲームや工作をして楽しかったです!

町内のイベントではありませんが、サンタ・ランという旭川のイベントにも参加する予定です。参加者がサンタの衣装を着て楽しく街中を走るチャリティーイベントです。サンタの衣装だけではきっと寒すぎるから、スタートからとばして走ります!!

もし同じく参加を予定している人がいましたら、ぜひ声をかけて下さいね。

皆さんはクリスマスに欲しいもの決まっていますか?僕は、スノーボードをするために沢山雪が降って欲しいです。ヘルメットを持っていなかったから怖い思いもしたので、今年はヘルメットを準備して最低でも週に1回は行くようにしたいです。去年はカムイ、キャンモア、比布に数回行きました。今年は僕の最後の年なのでできるだけたくさん滑りに行きます!!

今月のスペシャルフレーズはありませんが、皆さんも良く知っているフレーズで終わらしましょう。
“Have a Merry Christmas!!!”

11月4日に開催された姉妹都市提携再確認式は市議会議場で行われたが、トム・テイト市長は、訪問団にサプライズな歓迎を用意されていた。車から降りると会場まで「レッドカーペット」が敷かれ、両脇には市長や議会議員、歴代アシスタント、市民の大拍手の列に20年前の市長であったレイ・ステイブンス氏の笑顔も

こすと胸が熱くなる。20年間の有意義な交流は、かけがえのない財産であり、青少年の相互交流プログラムは国際人としての視野を広げ、成長する大きなチャンスとなっている。「大切な友人」である両都市は、10年後、20年後も交流を続け、市長と交わした「20年の信頼の握手」は、新たな出発への約束となった。

平成7年に姉妹都市提携を結んだオーストラリア・ゴールドコースト市に、私と新田町議会議長を含む友好訪問団16名が20周年記念行事に招かれ、このたび訪問させていただいた。人口70000人余りの北海道の小さな町が、南半球の人口50万人を超える観光都市と姉妹都市となり、当時大きく報道されたことが懐かしい。

鷹栖町のホームページでゴールドコースト市を紹介してくれているHIDEさん(池田英臣さん)とも初めてお会いし、思わず抱き合っって喜びを表現したが、これまで多くの人々が築き上げてきた「絆」を思い起こすと胸が熱くなる。

あつたかす発

北の大地から

鷹栖町長 谷寿男

ゴールドコースト市民の笑顔

並ぶ。地元テレビ局も私たちの訪問を歓迎してくれ、「天にも昇る喜び」とは、このような気持ちを使うのだろうか。

年末年始の 公共施設の 開庁日について

年末年始の各公共施設は、左表のとおり休みにになりますのでご覧ください。

各種証明などは年内に予約すれば、休庁日でも受け取ることが出来ます。
※網掛けが休み。空欄は平常どおりです。

年末年始の 町営バスの 運行について

年末年始の町営バスの運行については、**1月1日は全便運休**となります。

また、12月30・31日および1月2・3日は、鷹栖循環線が第1・6便運休、知遠別線が第6便運休となります。

1月4日からは、通常通り運行します。
【問合せ】
町民課お客さま窓口係
☎87-2111



年末年始の公共施設等開庁状況

日にち	12/26 (土)	12/27 (日)	12/28 (月)	12/29 (火)	12/30 (水)	12/31 (木)	1/1 (金)	1/2 (土)	1/3 (日)	1/4 (月)	1/5 (火)	1/6 (水)
-----	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

役場業務 <問合せ> 役場 ☎87-2111

役場庁舎	休	→				休						
教育委員会/農業委員会	休	→				休						

文化・体育施設 <問合せ> 教育委員会 ☎87-2028

メロディーホール			休									
総合体育館			休		休							7日 から
B & G 海洋センター			休		休							7日 から
郷土資料館	休	→				休						
鷹栖地区住民センター	休											7日 から
北野地区住民センター	休											
中央地区住民センター					休							
北斗地区住民センター	休											
北成地区住民センター	休											

福祉施設 <問合せ> サンホールはびねす ☎87-2112

サンホール はびねす	事務所	休	→			休						
	デイサービス	休				休						
	お風呂					休						7日 から
	各部屋					休						
子育て支援センター	休	→				休						
地域包括支援センター	休	→				休						

その他の施設

浅井医院	午前のみ	休			午前のみ	休						
鷹栖歯科	15:00 まで	休			午前のみ	休						
農産加工センター 四季の里			休									
プラザ クロス10	商工会事務所	休	→			休						
	大・小ホール					休						
ごみ処理場	午前のみ	休	→			休					午前のみ	

はびねす こころの健康通信

健康づくり講演会
「メンタルヘルスって何？」を開催
こころのサポート講座

10月30日に約100人が参加し、鷹栖地区住民センターで開催しました。講師の 相川記念病院 中右麻里子医師（写真）が話された、メンタルヘルスに関するポイントを紹介します！
▼小児～老年期の様々なストレスで、心だけでなく体の調子まで悪くなる。▼ストレス超過十周囲のサポート不足→抑うつ状態からうつ病、自殺に結びつく。▼若年～高齢期のすべてで死因の上位に自殺がある。



こころの悩み救急対応

- 1 自傷の危険（死にたいと思う）がないか確認する。
- 2 判断・批判せずに話をよく聴く。
- 3 安心と情報を与える。
- 4 適切な専門家のもとでサポートを得るよう勧める。
- 5 自分でできる対処法を勧める。

※憂うつな気分、やる気が起きない、不眠、倦怠感、食欲低下などの症状が2週間以上続く場合、精神科受診を検討する。
《本人が気付かない場合は》

見た目に元気がない、理由もなく泣いている、仕事や家事でその人らしくないミスが増える、遅刻・早退・欠勤が増える、周囲との交流を避けるようになる、などの症状が続く時、家族あるいは職場の同僚、上司など周囲の人が精神科受診を勧める。
精神科を受診する際には、可能な限り家族も同伴する。

鷹栖町の相談窓口「こころの健康相談」

- ▼内容 臨床心理士の相談（予約制）
※サンホールはびねす 無料
- ▼問合せ 健康福祉課保健推進係
TEL 87-2112
- 上川保健所の相談窓口（健康支援係）
☎46-5992

A5. 交付を受ける際は原則として、ご本人が市区町村の窓口に向いていただき、本人確認を行う必要があります。ただし病气などによりご本人が出向くことが難しい場合は、ご本人が指定する方が代理人として交付を受けることができます。

今月のお知らせ

期限までに申請を 子育て世帯に鷹栖町産米

《問合せ》健康福祉課子育て支援係
18歳以下の児童を養育する方（世帯）に対し、児童1人につき「鷹栖町産ななつぼし（5kg・写真）」の新米を2袋、計10kg支給しています。

対象者（世帯）へは申請書を郵送しました。申請受付期限がありますので、忘れずに申請を済ませてください。



▼対象者

①平成27年9月1日（基準日）において、鷹栖町内に居住している18歳以下（18歳の誕生日後、最初の3月31日まで）の児童を養育する方

②基準日以降から平成27年12月31日の間に出生・転入した18歳以下の児童を養育する方

③基準日において、鷹栖町内に住所を有していない18歳以下の児童（他市町村の学校へ通学等）を養育する方

▼申請受付期限
平成28年1月15日（金）まで

ご利用ください ごども緊急さぽねっと

《問合せ》健康福祉課子育て支援係
子どもの病気時や急な残業、出張等が生じたときの対応でお困りのご家庭を支援する「ごども緊急さぽねっと」の利用料金を助成（利用料の2分の1）してあります。

▼助成対象者

子どもを預けたい方（利用会員）

※利用方法・利用料金などは「ごども緊急さぽねっとホームページ（左のQRコード）」をご覧ください。



ご利用ください 借金お悩み電話相談

《問合せ》旭川弁護士会
☎51・9527

旭川弁護士会の弁護士が対応する「借金お悩み電話相談」です。

相談は無料。誰にも知られずに相談できます。

▼相談日時

12月16日（水）～18日（金）
午前10時～午後6時まで

▼相談電話番号

☎51・9527

ご協力ください 歳末たすけあい運動

《鷹栖町社会福祉協議会より》

「みんなで支え合うあつたかい地域づくり」を合言葉に、今年も歳末たすけあい運動が行われます。

募金は、ひとり暮らし高齢者宅への歳末訪問事業や町内の各福祉施設での年末年始行事などに使われます。ご協力をよろしくお願ひします。

サンホールはびねすに募金箱を設置しています。

社会保険 控除証明書の送付

《問合せ》町民課医療年金生活係
国民年金保険料について

社会保険料控除の適用を受ける場合には、「領収書」または「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付が義務付けられています。

平成27年中に国民年金保険料を納付された方には、控除証明書が11月または平成28年2月に送付されます。

年末調整や確定申告の際には必要となりますので、大切に保管してください。

【ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル】
☎0570・0588・555

※050から始まる電話番号は、☎03・6700・1144へおかけください。



特別障がい者 障がい者控除の認定

《問合せ》健康福祉課介護福祉係
税務課税務係

65歳以上の方で、身体的障がい者に準ずる方（要介護状態）は、特別障がい者・障がい者認定を受けることができます。認定されると税金の控除を受けることができますので、年末調整または確定申告の時に申し出てください。

▼対象者

①介護保険の要介護1以上であり、日常生活に支障のある方
②寝たきり状態の方（6カ月以上）

▼基準日 毎年12月31日

▼問合せ

・認定・申請について
健康福祉課介護福祉係
☎87・2112

・税の申告・相談について
税務課税務係
☎87・2111

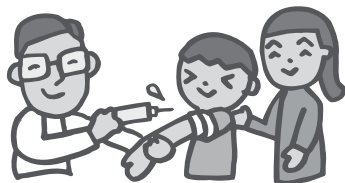


**医薬品副作用被害救済制度
には請求期限があります**

《問合せ》健康福祉課保健推進係

平成25年3月31日まで、市町村の助成により、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種した方のうち、接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合があります。

対象は請求日からさかのぼって5年以内の医療です。お心当たりの方は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構の救済制度相談窓口（☎0120・149・931または03・3506・941）または至急お問い合わせください。



**ご協力ください
冬の除雪作業**

《問合せ》建設水道課維持係

除雪作業は、午前2時現在の10cmの降雪量を基準として、交通量の少ない深夜から通勤・通学時間までの午前7時頃までの終了を目標に行っています。

しかし、作業が通勤・通学の時間帯に重なり、交通混雑や事故が心配される場合は、安全確保のため除雪作業を控えることもあります。

また、早朝から急に雪が降り出し除雪が間に合わないことや、降雪量が多いと作業時間が長くなるため、除雪車の騒音や後退時の警告音が続くこともありま

す。皆さんのご理解をお願いします。
路上駐車や宅地内の雪を道路に出す行為は、除雪作業に時間がかかるうえ、道路幅が狭くなり交通事故の原因にもなります。
安全確保のために、皆さんのご協力をお願いします。

**法定調書の
提出に調書の**

《問合せ》税務課税務係

給与等を支払っている事業所は、平成27年分の法定調書を、次のとおり提出してください。

法定調書	提出先
・法定調書合計表 ・給与所得等の源泉徴収票 ・その他の法定調書	旭川中 税務署長
・給与支払報告書 (総括票・個人別明細書) ・退職所得の特別徴収票	受給者の 住所地の 市町村長

法定調書の作成・提出にあたっては、「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」をご覧ください。

▼提出期限

平成28年2月1日(月)

▼問合せ

旭川中税務署

☎ 90・1451

税務課税務係

☎ 87・2111

**エゾシカの狩猟期間について
～山に入る場合はご注意を～**

町内におけるエゾシカの狩猟期間は来年の3月31日までです。
狩猟期間中は鷹栖猟友会会員以外のハンターも町内でエゾシカの捕獲を行いますので、期間中、山に入る場合は目立つ服装を心がけ、単独での行動は避けるようにしましょう。
また、銃器を使用できる時間帯は、日の出から日の入りまでとなっています。早朝から発砲音等が聞こえることもあります。ご理解をお願いいたします。

**狩猟免許試験の案内
～町の補助を活用ください～**

エゾシカの狩猟免許試験(銃・わな)が行われます。エゾシカは狩猟鳥獣に定められており、捕獲するには狩猟免許が必要です。
町では、狩猟免許を取得する方に補助金を交付していますので、ぜひ取得をご検討ください。
また、狩猟免許試験についての申請は町が取りまとめて行いますので、受験を希望する方は12月18日(金)までに役場へお問い合わせください。
▼試験日時
平成28年2月7日(日)
午前9時から
▼試験会場 上川合同庁舎
▼問合せ ともに 産業振興課農林畜産係 (☎ 87-2111)

**長崎県松浦市の特産品が
町内で購入できます**

「秋の大収穫祭」などに登場した長崎県松浦市の特産品が、町内で購入できます。希望される方は、電話又は店頭注文票に記入し、注文してください。なお、注文締切後の発注となります。
▼取り扱い商品
「おさんじカステラ」「パッションフルーツジャム」「松浦茶」など6商品
▼取り扱い店舗
・スーパー鷹栖店 (☎ 87-2007)
・simple (☎ 090-7641-9544)
・ダ・マルシェ北野店 (☎ 73-6456)
▼注文締切 12月15日(火)まで
※詳しくは、今月号の折込チラシをご覧ください。
▼問合せ
産業振興課商工観光係 ☎ 87-2111

窓口から

こんにちは、よろしく

氏名 両親

大成 松田 ^{はな}花ちゃん 樹宣さん・麻美さん
北野東 高田 ^{けいのすけ}景之輔ちゃん 寛之さん・智美さん

ご結婚おめでとうございます

新郎 新婦

北野東 中山雄貴さん 富良野市 大石佳澄さん
名寄市 佐藤裕樹さん 北野西 下向絵里さん

おくやみ申し上げます

氏名 年齢

1区 岡田 繁さん 83歳
北野東 井盛 トキイさん 90歳
北野西 古川 千代さん 95歳
13区 佐々木 了泰さん 77歳
第23区 木村 昭一さん 68歳
36区 石ヶ森 いつ子さん 89歳

あたたかい心ありがとうございました

○社会福祉協議会へ

☆香典返しご寄付

川崎光博さん 星 達也さん

佐々木純章さん 岡田千代子さん

☆社会福祉事業として

有限会社助安農場



このコーナーでは、町内で満一歳の誕生日を迎える赤ちゃんを、毎月紹介しています。

はじめまして、心羅です！最近のマイブームはつかまり立ちで、パパママをひやひやさせているよ。今度は階段を上りたいなあ。



まえだ しんら
前田 心羅ちゃん

平成26年12月25日生まれ

女の子

直樹・由紀さんの子

平成28年1月10日(日) はたちのつどい

成人を迎えられる皆さん、おめでとうございます。新成人の方には、ご案内状を送付しています。案内が12月7日(月)までに届いていない方や、町外に転出して「鷹栖町はたちのつどい」に参加を希望される方は、ご連絡ください。

▼会場

たかすメロディーホール

▼時間

10:30 ~ 受付

11:00 ~ 記念式典

記念事業

記念撮影

▼対象者

平成7年4月2日~

平成8年4月1日生まれの方

▼問合せ 教育委員会教育課生涯学習係 ☎ 87-2028



▲平成27年の集合写真



それいけ! CoAhead! ATTAKASU!!
あったかすくん!!

祝☆35位ランクアップ!!

11月16日に投票期間が終了した「ゆるキャラグランプリ2015」で最終順位が発表されて、僕は昨年より35位↑の1099位(1009ポイント)だったよ!投票してくれた皆さん、本当にありがとう!

ちなみに近郊のライバルたちは

- ・あさっぴー(旭川市) 49位
- ・かみっきー(上川町) 796位
- ・かぐらっきー~(東神楽町) 1210位
- ・スノーベリー(比布町) 1517位

だったよ!来年はもっと上位を目指したいな!

季節はもうすぐお正月!ということで僕からのPR!年賀状にはぜひ僕のイラストを使ってね。イラストの種類は町ホームページ『あったかすくんの部屋』で見ることができるよ!

使用を希望する方には町がデータを提供するので、役場総務企画課企画広報係(☎87-2111)に問い合わせせてね!



鷹栖町議会 平成27年第4回定例会開催のお知らせ

▼会期(予定) 12月10日(木)~11日(金)

▼開会時刻 10日 午前10時 11日 午前9時30分

議場コンサートを開催します

鷹栖町議会では、親しまれる議会を目指し、町に縁のある方をお招きしてコンサートを開催しています。皆さんのご来場を、心よりお待ちしております。

▼日時 12月10日(木) 午前9時10分~
(午前9時30分終了予定)

▼場所 役場3階 議場

▼出演 ^{やなどり} 築取 音寧さん、
^{ふじの} 藤野 サニシャ初音さん
ほか隆盛会・朝倉子供民謡会の皆さん

▼入場 無料

なお、会期・議事日程等の詳細は12月3日開催の議会運営委員会にて正式に決定されますので、その後新聞折込チラシにてお知らせします。【問合せ】議会事務局 TEL87-2111



いきいきわいわいカレンダー

12月 8日(火)	プレママ広場、ゴール英会話、お年寄り送迎日(長寿老人会)
9日(水)	
10日(木)	こころの健康相談(9:30~11:00 サンホールはびねす) ※予約制
11日(金)	救命講習会(9:00~北野地区住民センター)、お年寄り送迎日(銀星老人会) ナイジモンゴルコンサート(18:30~メロディーホール)
12日(土)	
13日(日)	
14日(月)	
15日(火)	ゴール英会話、お年寄り送迎日(7福老人会)
16日(水)	プレママ広場(マタニティーヨガ)、ななかまど大学
17日(木)	
18日(金)	栄養運動教室、お年寄り送迎日(北斗老人会)
19日(土)	クリスマスジョイントコンサート(13:00~メロディーホール)
20日(日)	
21日(月)	
22日(火)	ゴール英会話、お年寄り送迎日(北成老人会)
23日(水)	《天皇誕生日》
24日(木)	町内小中学校2学期終業式(冬季休業1/18まで)
25日(金)	
26日(土)	
27日(日)	
28日(月)	
29日(火)	
30日(水)	役場仕事納め(~17:15)
31日(木)	
1月 1日(金)	《元日》
2日(土)	
3日(日)	
4日(月)	松浦市訪問団来町(~8日まで)
5日(火)	
6日(水)	役場仕事始め(8:30~)

◎郷土資料館開館日(毎週水・土曜日/10:00~16:00) ※1月2日休館

広報に関するご意見をお寄せください

〒071-1292 上川郡鷹栖町南1条3丁目5-1
 【電話】0166-87-2111
 【FAX】0166-87-2196
 ◆鷹栖町ホームページからは、メールまたはアンケートでのご意見をお待ちしています。
 【HP】<http://town.takasu.hokkaido.jp>

次号は12月29日(火)発行です

※詳しくは鷹栖町ホームページにて、寄附者の同意をいただいた項目を公表しています。

- 匿名37件、橋本健太郎様、廣田昌太郎様、長谷部忠浩様、若林大助様、長直太郎様、志村拓美様、植西純様、志村修平様、中安敏様、仲出昌仁様、木下雅也様、石原直美様、《複数の事業に対して》匿名283件、西坂利電株式会社様、坂巻利親様、土屋直記様、田中桂一様、尾崎哲也様、榎智子様、加西佳弘様、井谷悟様、加山美子様、辻利郎様、半谷和正様、谷内由美様、細山美穂様、遠藤憲治様、細川大誠様、白藤房子様、加藤賢一様、瓜野松雄様、福田七郎様、矢野将治様、平松剛様、熊田聡様、櫻貴司様、田村守淑様、菊地東洋様、谷口勝美様、浅野唯之様、工合厚子様、丹羽崇弘様、広川昇様、平野太郎様、岡野喜久子様、神松渉様、吉川伸吾様、松津代子様、竹内佐一様、塩津加代子様、片岡友里様、吉村泰徳様、河野僚児様、森誠様、《その他町長が必要と認める事業》角庄司様、匿名17件、《ふるさとを築いた高齢者の福祉活動》長谷部泰政様、匿名12件、《心豊かなふるさとの人々を育てる活動》奥村匡宏様、匿名67件、大野泰子様、齊木恵人様、谷原崇様、田中克明様、中口智基様、佐藤祐子様、康博様、五十嵐孝之様



[11月25日現在]

()内は前月比

人口	7,201人(-16)
男	3,397人(-8)
女	3,804人(-8)
世帯数	3,102戸(-5)

11月中救急出動状況

急病	8件(6人)
一般負傷	0件(0人)
交通	1件(1人)
その他	1件(0人)
月合計	10件(7人)
平成27年累計	221件(206人)

※11/1~11/25 ()内は搬送人員

平成27年の交通事故状況(鷹栖町)

10月未まで	発生件数	人身 6件
		物損 87件
	死者	1人

ふるさとまちづくり応援基金へ

(10月1日~31日採納分)

- 小森門、毅正彦様、伊神毅様、後藤永富様、松澤公一様、塩見公一様、大谷哲郎様、平本公男様、小林豊様、《穴代のふるさとを担う子どもたちの活動》匿名12件、《ふるさとを築いた高齢者の福祉活動》匿名17件、《心豊かなふるさとの人々を育てる活動》匿名67件、奥村匡宏様、匿名67件、大野泰子様、齊木恵人様、谷原崇様、田中克明様、中口智基様、佐藤祐子様、康博様、五十嵐孝之様



学芸会・おゆうぎ会フォトギャラリー



広報たかす

12

NO.771
平成27年
12月号

創刊 / 1949年(昭和24年) 11月20日
発行日 / 2015年(平成27年) 12月7日

発行者 / 鷹栖町 編集 / 総務企画課
北海道 上川郡 鷹栖町 南1条3丁目5番1号